

かつしか 区議会だより

第1回定例会

2月	15日	本会議（議案の付託等） 予算審査特別委員会
	16・17・21日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	22日	議会運営委員会
	23日	本会議（代表質問・一般質問）
	24日	本会議（一般質問、議案の議決等）
3月	1～7・9日	予算審査特別委員会
	10～15日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	16・21・22日	特別委員会（地方分権・行革、危機管理対策、都市基盤整備）
	24日	議会運営委員会
	27日	本会議（議案の付託・議決等） 常任委員会（保健福祉） 議会運営委員会

主な内容 2・3面…代表質問 3・4面…一般質問 5～7面…予算特集 8面…可決された議案ほか

No.231 平成29年（2017年）4月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



上千葉砂原公園

平成29年度予算が成立

水素ステーションの整備促進を 求める意見書などを可決

今回の定例会では、区長の所信表明を受け、5会派からの代表質問と、7名の議員から一般質問が行われました。また、平成29年度葛飾区一

般会計予算をはじめとする区長提出議案など30件と、水素ステーションの整備促進を求める意見書など、議員提出議案3件が可決されました。

可決された意見書（要旨）

今回の定例会では次の意見書2件を可決し、関係機関に送付しました。

水素ステーションの整備促進を求める意見書

国は、昨年3月に「水素・燃料電池戦略ロードマップ」を改訂し、水素社会の実現に向けて新たな目標や取り組みの具体化を示した。これによると、燃料電池自動車（FCV）の普及台数目標は、2030年までに約80万台、水素ステーションの整備目標は、2025年度までに約320箇所とされている。しかし、2030年時点におけるFCV普及台数の目標を達成するには、全体で90基程度の水素ステーションが必要と見込まれており、その実現には、水素ステーション整備における相当な加速化が求められる。これに関し、国では燃料電池自動車、水素ステーション等に関する規制の見直しを進めているが、全国に水素ステーションの整備拡大を推進するには、事業者による一層の技術開発等の努力に加え、国においてもさらなる規制の見直しを求める必要がある。とりわけ、海外では一般的となっている水素ステーション用蓄圧器に複合圧力容器を使用することは、我が国でもようやく認められたとはいえ、高価な炭素繊維の使用は、コストアップの要因になっている。よって、本区議会は政府に対し、水素ステーションの運営コストの低減や、蓄圧器材料に安価なタロムモリブデン鋼等を使用できるようにするなど、次のとおり一層の規制緩和を強く求める。①水素ステーションにおけるセルフ充填のハード・ソフトの基準整備を行うこと。②他国での使用実績を考慮して、水素ステーション用蓄圧器の使用可能鋼材を拡大すること。

無料公衆無線LAN（WiFi）環境の整備促進を求める意見書

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、通信環境の整備、とりわけ無料公衆無線LAN（WiFi）環境の整備は喫緊の課題となっている。また、平成26年度に観光庁が行った「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関する現状調査」の結果によると、旅行中で最も困ったこととして、WiFi環境に関してが30.2%と最も高く、特に公共施設や観光施設におけるWiFi環境の普及や利用手続きの簡便性の面での課題が指摘されている。こうした中、政府は防災の観点から、2020年までに約3万箇所のWiFi環境の整備を目指しており、また空港や駅、鉄道、宿泊施設など、人が多く出入りする場所には、民間での設置を働きかけているところである。WiFi環境の整備促進は、インバウンドのさらなる増加だけでなく、防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献することから、本区議会は政府に対し、次の項目の実施について強く求める。①鉄道、バス等の公共交通機関やホテル、旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWiFi環境の整備支援事業を一層拡充すること。②日本遺産、国立公園等の観光拠点や観光案内所におけるWiFi環境の整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること。③防災の観点から、避難所・避難場所である学校、市民センター、公民館等の防災拠点や、博物館、自然公園等の被災場所として想定される公的拠点へのWiFi環境の整備を行う地方公共団体に対して、財政的支援措置を導入すること。

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く。）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

受診率の向上について伺う。
 答無料クーポン券の送付により、受診者数、受診率とも向上している。
 ※他の質問項目 受診率向上のためのピンフリー運動の展開 など

住宅を確保することが困難な人々への支援を
 新たな住宅セーフティネット制度
 問本制度が確立された際には、本区でも活用する必要があると思うが、どのように準備し、取り組むのか伺う。
 答制度内容が確定した際には、関連団体との連携を強化し、住宅確保要配慮者の円滑な入居の推進に努める。
 ※他の質問項目 住宅確保要配慮者への本区の考え方 など

本区の不登校対策
 問本区の取り組みを伺う。
 答今年度から中期実施計画事業の不登校対策プロジェクトに取り組む。支援体制の強化のため、(仮称)教育支援センター整備の検討を進める。
 ※他の質問項目 校務システムの導入前と導入後の状況 など

バス路線の充実
 問今後のバス社会実験の考え方を伺う。
 答バスの需要がある地域にバス社会実験の形で検証を行ってきた。今後もバス社会実験を引き続き行い、公共交通網の構築に向けた検討を行う。
 ※他の質問項目 小菅地域の社会実験バスの運行 など

日本共産党葛飾区議会議員団
 必要な時期に就学援助の支給をがん検診、無料化など充実を
 (仮称) 公共施設等経営基本方針素案
 問葛飾区版ネオボラ事業を展開するためにも、廃止した2カ所の保健センターを復活すべきと思うがどうか。
 答積極的に地域に向くことを基本姿勢として保健センターの再編を行った。集約した機能を最大限に活用し、

葛飾区版ネオボラを展開する。
 ※他の質問項目 区民参加のルールの明記 など

子育て支援
 問就学援助の中学校入学準備金の支給時期見直しは今年度から実施し、小学校も同様とすべきと思うがどうか。
 答周知期間の不足などから今年度実施する考えはない。小学校も直近の認定が望ましく現時点で実施はしない。
 問返済不要の給付型奨学金制度を区も実施すべきと思うがどうか。
 答現在、奨学金の貸付制度を実施しており、給付型奨学金制度を同時実施することは、財政的な負担が大きい。
 ※他の質問項目 学校給食費の無償化 など

がん診療体制
 問各種がん検診費用の自己負担をゼロにし、地区センターなどでの、胃がん検診の回数拡大をしてはどうか。
 答がん検診車



がん検診車

答自分の体は自分で守るという考えの下、今後も一部自己負担をお願いしていく。胃がん検診については、過去の申込状況や受診実績などを勘案し、実施回数を定めており、来年度は新小岩北地区センターでの回数を拡大する予定である。
 ※他の質問項目 がん拠点病院の誘致 など

金町駅周辺のまちづくり等
 問JR金町駅西口改札の設置について、区が積極的に働きかけ実現していくべきと考える。区長の決意を伺う。
 答JR東日本と意見交換を行いながら、地域のまちづくりと併せて検討を進めている。引き続き意見交換を行い、JR金町駅の安全性や利便性向上に向けて積極的に取り組んでいく。
 ※他の質問項目 新金貨物線の旅客化検討の経緯

政 策 葛 飾
 夢と誇りあるふるさと葛飾の実現に向けた施策の充実を
 区政の重要プロジェクト
 問区内医療環境の充実に向け今後の課題と解決に向けた取り組みを伺う。



イムス東京葛飾総合病院

答今後の高齢社会の進展を踏まえた医療体制の構築、地域的偏在の解消などの課題がある。旧小岩上小跡地に病院を誘致したが、さらなる課題解決のため区内の病院・診療所の連携強化、医療と介護の連携などさまざまな形で関係機関と連携を図っていく。
 ※他の質問項目 東京理科大学誘致に伴う経済効果の実態調査 など

少子高齢社会における施策
 問待機児童ゼロに向けた今後の見通しと課題について、区の見解を伺う。
 答保育需要の拡大傾向は続くと考えている。子育て支援の一層の充実を図るため、きめ細かく保育需要を見極め、待機児童ゼロにとどまらず、年間を通して利用しやすい保育サービスの提供体制を早急に構築していく。
 ※他の質問項目 超高齢社会を見据えた高齢者対策 など

た高齢者対策 など
 街づくりの進捗と課題
 問立石駅北口の再開発事業について、地権者には丁寧な説明が必要と考えるが、区の見解を伺う。
 答準備組合に対し、権利者に丁寧な説明しながら進めるよう改めて指導する。区も準備組合と連携しながら、権利者の不安解消に努め、立石駅周辺地区の街づくりを着実に推進する。
 ※他の質問項目 木造密集地域の早急な整備促進 など

教育及び東京2020オリンピック・パラリンピック
 問どのような視点を重視して総合教育会議を運営しているのか伺う。
 答区長と教育委員会が目指す教育の目標や理念、指針を共有し、一層の民意を反映した施策の総合的な推進を重視している。今後も総合教育会議を活用し、これまでの取り組みをさらに進めていく。
 ※他の質問項目 オリンピックに向けた本区の取り組み など

葛飾区議会民進党議員団
 区の施設を誰もが使いやすい愛着の持てる工夫を
 葛飾区道路通称名・愛称名の設定
 問道路の通称名・愛称名を地域からも提案できるような仕組みを事業化するべきと考えるがどうか。



葛飾通り(友好都市フロリズドルフ区内)

答主要な道路や公園の新設に当たっては、地域の意見を聞きながら、日常生活において分かりやすく愛着が持てるように名称を設定している。今後は、既存の道路の名称設定についても、地域を代表する道路など、特に命名の必要な道路については、公募を含め広く地域の方々の声が反映できる仕組みづくりを検討する。
 ※他の質問項目 道路に通称名・愛称名を設定することへの区の見解

図書館利用時の託児サービス
 問育児世帯の図書館の利用促進策はどのようなべきと考えるか伺う。
 答育児世帯の家庭に対しては、ゼロ歳児からの「おひざにだっこのお話し会」など育児中の方が子供と一緒に参加できる事業を展開してきた。今後も、子育て中の方が図書館に足を運びたくなる事業を検討し実施していくことで、育児世帯の図書館の利用促進を図っていく。
 問実施可能な地域から図書館利用時の託児サービスを進めていくべきと考えるがどうか。
 答託児サービスは、育児中の方の図書館利用への誘因になると考えるが、託児の場所など実施に当たって多くの課題があるため、他区の実施状況等を見ながら検討を進めていく。

区役所庁舎内を活用した常設の障害者製品販売スペース
 問庁舎2階ロビーの空間を生かし、障害者通所施設の自主製品を販売する常設のスペースを設けるべきと考えるがどうか。
 答庁舎2階ロビーは、多くの区民が通行し利用しやすい場所であるため、展示や税申告会場等として効果的に活用している。自主製品販売スペースの設置にはレイアウト等の調整が必要であり、課題の整理後、実施に向けて準備を進めていく。

無 所 属 (※5)
 外国人に対する防災対策と障害者理解を広げる取り組み
 外国人を災害弱者にしないための取り組み
 問在留外国人や外国人旅行者のための多言語による情報提供ルートの整備について、取り組み状況を伺う。
 答公共サインの言語表記を日本語・英語の併記を基本とするなどルールを定め取り組んでいる。引き続き、多言語による情報発信に努める。
 ※他の質問項目 避難所生活での配慮

本区の情報モラル教育
 問スマートフォンなどの情報端末は便利だが、利用を巡るトラブルも増大している。教育委員会や学校はどのように取り組んでいるのか伺う。
 答各校で指名する情報教育リーダーを対象とした年2回の研修のほか道徳の授業や保護者向けの外部機関の出席講座など、各校の実態に応じた取り組みを工夫している。
 ※他の質問項目 今後の情報モラルの育成 など

障害を理由とする差別的解消の推進
 問障害者差別解消支援地域協議会でパンフレット作成など障害者理解を広げるための取り組みを行うのか伺う。
 答差別や偏見助長防止の取り組みは重要であり、協議会の意見をいただきパンフレットを作成・配布していく。
 ※他の質問項目 障害者差別解消支援協議会の取り組み など



手話通訳での受付

平成29年度予算の概要

各会計予算

区民一人当たりの予算額（一般会計）

各会計	金額	対前年度増減比
一般会計	1,906億1,000万円	5.8%
国民健康保険事業特別会計	598億2,100万円	△1.8%
後期高齢者医療事業特別会計	96億3,000万円	4.0%
介護保険事業特別会計	359億5,200万円	3.5%
駐車場事業特別会計	6億2,750万円	1.0%
合計	2,966億4,050万円	3.9%

※ 人口は456,893人（平成29年1月1日現在）から算出し、合計には、予備費等が含まれていません。

一般会計

歳入				歳出							
特別区交付金	716億0000万0千円	37.6%	諸収入	39億3105万9千円	2.1%	福祉費	745億7531万4千円	39.1%	公債費	72億6740万3千円	3.8%
国庫支出金	364億6452万3千円	19.1%	使用料及び手数料	31億2557万8千円	1.6%	職員費	266億4210万6千円	14.0%	衛生費	50億9041万1千円	2.7%
特別区税	331億7500万5千円	17.4%	繰越金	20億0000万0千円	1.0%	諸支出金	184億4201万8千円	9.7%	環境費	50億0952万2千円	2.6%
都支出金	138億6789万1千円	7.3%	分担金及び負担金	17億0541万5千円	0.9%	都市整備費	168億6191万7千円	8.8%	産業経済費	40億2113万6千円	2.1%
繰入金	101億8739万3千円	5.3%	その他	51億7013万6千円	2.7%	教育費	161億9530万9千円	8.5%	議会費	6億0792万6千円	0.3%
地方消費税交付金	93億8300万0千円	4.9%				総務費	155億9693万8千円	8.2%	予備費	3億0000万0千円	0.2%
合計				1906億1000万0千円		合計				1906億1000万0千円	

※ その他は特別区債など
 ※ 比率は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで表示しているため、合計が100とならない場合があります。

予算審査特別委員会 平成29年度予算を審査

2月15日の本会議において、平成29年度各会計予算案5件を審査するために、37名の議員で構成する予算審査特別委員会が設置されました。
 予算案は、3月1日の総括質疑の後、各分科会で審査を行い、その後、予算審査特別委員会において各会計予算の採決を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、3月27日の本会議において可決されました。

自由民主党議員団

将来を見据えた取り組みを展開し積極的な事業展開を

平成29年度予算は、過去最大の予算規模となっており、中期実施計画に掲げる事業を柱として優先的に予算を配分し、将来を見据えた取り組みを展開しようとしていることを高く評価する。「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けた取り組みを積極的に推進するよう求めて、以下意見を述べる。
職員費・議会費 概ね適正に編成されている。

総務費 民間建築物耐震診断・改修事業は、診断結果に基づき100%の改修や改修につなげることを求める。液状化対策は、助成制度が進むような工夫を求める。（仮称）かつしか盆まつり事業は、借り上げ送迎バスを運行し、誰もが楽しめる区を代表するイベントになることを求める。また、自治町会の活動を今後もしっかりと支援するよう求める。

産業経済費 商業振興事業経費は、消費喚起と誘客効果が期待できる事業を要望する。また、葛飾ゆかりのキャラクタを活かしたバスラッピング事業や、区内を鮮やかに彩るライティング・イルミネーション事業のさらなる展開を要望する。

福祉費 来年度策定される葛飾区障害者推進計画に、医療的ケアを必要とする特別支援学校高等部卒業生の進路先確保を含め、卒業生・保護者のニーズをしっかりと盛り込むよう求める。待機児童に対する緊急一時保育事業は高く評価する。今後とも待機児童ゼロに向けて取り組みを進めることを求める。

衛生費 出産後の母親の口腔内環境を整えることは重要であり、産婦科健診の実施を求める。がん対策事業経費は、早期発見・早期治療を促進するため、受診率の向上に向けた積極的な取り組みを要望する。糖尿病対策推進事業経費は、高く評価する。今後も区民の健康維持のため、さらなる取り組み

を要望する。

環境費 区民農園の需要が高いため、設置区画数を増やすよう要望する。

都市整備費 京成高砂駅～江戸川駅付近鉄道立体化は、東京都、鉄道事業者と協力し、都市計画決定に向け、積極的な取り組みを求める。区営住宅の公平公正な運営を引き続き行うことを求める。バスの社会実験は、堀切・お花茶屋地域から区役所・立石地域までの延伸を要望する。細街路拡幅整備は、道路環境の向上のため、きめ細かい対応を求める。立石駅周辺市街地再開発の南口地区は、本区の職員や専門家が、住民の気付かない課題等を取り上げ提案するよう求める。亀有駅前歩行環境改善は、地域の意見を聞き、周辺環境を勘案しながら対策することを求める。築35年を経過した静観亭は、建て替えの検討を強く要望する。柴又公園拡張部整備及び鎌倉公園整備は、地域との話し合いを丁寧に行い、地域の方々に愛されるシンボルとしての公園整備を要望する。

教育費 中学校の特別支援教室は、モデル事業でよく検討し、平成30年度の全校導入に向けて、万全を期するよう要望する。学校図書充実のため、指導室に専門の部署や専任の担当者の配置を求める。育成した教員が将来にわたって、本区の教育に貢献できるよう、仕組み作りや都への働きかけを行うことを求める。放課後子ども総合プランを進めるに当たり、健常児も障害のある子どもたちも、全ての子が等しく放課後を過ごせるよう、放課後事業の充実に取り組みむことを強く要望する。通学路防犯カメラは、犯罪抑止や犯罪捜査に大きな効果があるが、プライバシー保護等の観点から適切に運用・管理するよう求める。プラネタリウム等改修工事は、来館者の安全確保を担保し、着実な実施を要望する。ランフェスタは、500人以上の多くの関係団体のボランティアスタッフに支えられている。所管以外の本区の職員もスタッフとして参加すべきである。

各特別会計は適正に編成されている。

葛飾区議会公明党

「区民第一・現場第二で魅力と活力溢れる街づくりを目指して」

平成29年度予算編成は、区民の皆様からお預かりした貴重な財源を「保育人材確保支援事業」や「区民健康づくり支援」「地域包括ケアシステムの推進」「かつしか観光支援事業」「かつしかグローバル人材育成事業」など中期実施計画に掲げる事業や重点事業を中心に、効果的・効率的に配分し、区民の負担に配慮されるように編成したことを評価いたします。

総務費については、葛飾区公共施設等経営基本方針の策定では、不断の計画の見直し・充実が求められており、情報及び現状認識の共有が充分に図られることを望みます。防災の備蓄品については、オストメイト用のストーマ装具を備蓄品として導入することを求めます。リボン運動を全庁的に展開する意味から区民ホールでのパネル展示などの開催を望みます。**産業経済費**については、かつしか観光大使のLiliCo氏と川畑要氏が、活躍されていることを評価します。今後も区にゆかりのある方を大使とし、区の魅力を内外に発信することを要望します。しごと発見プラザかつしかの改修に伴い、子育て世代の就職支援の整備を要望します。都市農業保全のためにも、区の特産品のPRや都市農業公園構想にむけての整備を望みます。**福祉費**については、成年後見制度を利用の際、関係部門とネットワークを組み、ケース会議を開催することを望みます。年金受給資格期間が25年から10年に短縮され、新たに受給する区民には寄り添った対応を要望します。病児保育事業については、最適な病児保育を確立することを目指します。公衆浴場が減少していることを踏まえ、くつろぎ入浴証の隣接区との相互利用を望みます。また、保健センターを中心に、葛飾区版ネウボラ事業の体制づくりの早期実現と産後うつへの対策を要望します。現行の子

育て応援券購入品目の拡充と、産後のお母さんお父さんのための（仮称）パパママ応援券の導入を求めます。また、家族介護者支援調査の結果を踏まえ、家族の精神面や身体面の軽減と具体的な支援の実現を求めます。衛生費については、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成事業経費の助成のあり方や増額の検討を求めます。環境費については、地球温暖化対策について水素エネルギーの活用による効果を区民にわかりやすい手法で啓発に取り組みすることを望みます。かつしかエコ助成金については、より使いやすい助成制度になるよう望みます。ごみ出しアプリの成果を経年的に検証し、ごみ減量対策に活用することを望みます。**都市整備費**については、バス社会実験で本格実施に至らなかった周辺地域の方々の公共交通に求めている声をよく聴き、実現に向けた創意工夫を要望します。公衆便所の維持管理は、誰でも快適に利用できるトイレづくりを望みます。放置自転車対策で撤去される台数も減少し、指導・誘導も効果が上がっていると評価します。さらに、交通事故の減少を図り、走行の安全性を高めるために区道へのナビマークの設置を積極的に取り組むことを求めます。私道防犯灯のLED化の推進と制度のさらなる周知を望みます。児童遊園維持管理は、衛生面から公園の砂場に順次柵の取り付けを要望します。**教育費**については、本区の公共施設等経営基本方針と連動を図り、より良い教育環境の確保を求めます。グローバル人材育成事業では、海外派遣先の現地校とのIT回線を利用したテレビ会議システム等の実現を望みます。教員研修では若手教師塾を受講された教員が本区の学校現場で成果が発揮されるような仕組みを構築することを望みます。本田中学校の一部改築・改修では学校関係者、近隣の方々のご理解を頂き、安全安心の事業の推進を求めます。各特別会計については、これを了とし適切な執行を望みます。

次の定例会は6月開催予定です

可決された議案等

議案名下の○は意見の分かれた議案
(各会派の賛否は下欄参照)
〔区長提出議案等 30件〕

予 算 9件

- ▼平成29年度一般会計予算
- ▼平成29年度国民健康保険事業特別会計予算
- ▼平成29年度後期高齢者医療事業特別会計予算
- ▼平成29年度介護保険事業特別会計予算

分 算 9件

- ▼平成29年度駐車場事業特別会計予算
- ▼平成28年度一般会計補正予算(第4号)
- ▼平成28年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
- ▼平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

制定する条例 2件

- ▼公益的法人等への職員の派遣に関する条例
- ▼子ども総合センターの設置等に関する条例

歳入歳出にそれぞれ96億1千746万3千円を追加し、予算総額を1千984億8千69万8千円とする。

歳入歳出にそれぞれ1億8千689万3千円を追加し、予算総額を94億7千476万5千円とする。

平成28年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出にそれぞれ4千638万4千円を追加し、予算総額を354億120万9千円とする。

公益的法人等への職員の派遣に関する必要な事項を定める。

▼職員の出退管理に関する条例
職員の退職管理に関し、必要な事項を定める。

▼個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
執行機関が特定個人情報を利用して処理することができる事務を追加するほか、所要の改正をする。

▼職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例
幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例

▼育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、所要の改正をする。

▼職員の配偶者同行休業に関する条例
配偶者同行休業の期間の再度の延長ができる特別の事情を定める。

▼職員の育児休業等に関する条例
育児休業等の対象となる子の要件を定めるほか、所要の改正をする。

▼公共施設建設基金条例
基金の名称及び目的を定める。

▼ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例
児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をする。

▼児童保育クラブ条例
減額又は免除の対象となる使用料を定めるほか、所要の改正をする。

▼子ども総合センターの設置等に関する条例

児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をする。

▼東京都市計画事業南水元土地地区画整理事業施行規程
組織改正に伴い、事務所の所在地の名称を改めるほか、規定の整備をする。

▼私道排水設備助成条例
助成金の交付要件を改めるほか、規定の整備をする。

▼自転車駐車場及び自転車置場条例
金町南自転車駐車場の位置を改めるほか、所要の改正をする。

▼区立図書館設置条例
葛飾区立新宿図書館センターを休館とする期間を定める。

▼事務手数料条例
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の施行に伴い、建築物エネルギー消費性能適合性判定手数料等について定める。

▼国民健康保険条例
保険料率を改めるほか、所要の改正をする。

▼地域産業振興会館機械設備改修工事請負

▼金町駅北口自転車駐車場等の指定管理者の指定
特別区道の路線の認定
西水元三丁目1033番5地先から西水元三丁目1022番6地先まで(延長100・69m) ほか147件

▼監査委員の選任同意
議会議長の委員に平田みつよし議員を選任することに同意

▼議員提出議案 3件
意見書 2件
意見書の要旨は一面に掲載
▼水素ステーションの整備促進を求める意見書
▼無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

▼東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙における候補者の推薦
安西俊一議長を推薦することに決定

お知らせ

▼議会運営委員会の委員構成が次のように変わりました

○委員長 ○副委員長
○簡井 たかひさ ○黒柳 じょうじ

○平田 みつよし ○中村 しんご
○中村 けいこ ○大高 拓
○秋本 とよえ 伊藤 よしのり

上原 ゆみえ くぼ 洋子
出口 よしゆき
▼総務委員会の委員構成が次のように変わりました

○委員長 ○副委員長
○倉沢 よう次 ○会田 浩貞
池田 ひさよし 筒井 たかひさ
上原 ゆみえ 小山 たつや
出口 よしゆき おりかき 明実
中村 けいこ 天野 ゆうや

▼文教委員会の委員構成が次のように変わりました
掲載していません。

○委員長 ○副委員長
○上村 やす子 ○峯 岸 良 至
○秋本 とよえ 小 用 進
○荒井 彰一 向 江 すみえ
○中江 秀夫 米 山 真 吾
○大高 拓 小 林 ひとし

▼都市基盤整備特別委員会の委員構成が次のように変わりました

○委員長 ○副委員長
○出口 よしゆき ○新村 秀 男
池田 ひさよし 倉 沢 よう次
筒井 たかひさ 上 村 やす子
黒柳 じょうじ 中 村 しんご
米山 真 吾 工 藤 きくじ
うめだ 信 利 小 林 ひとし

○会派所属の変更
3月28日付をもって、米川大一郎議員の会派が自由民主党議員団から無所属に変わりました。
今号の紙面については、旧会派名で掲載していません。

▼議員の住所変更
山本 ひろみ議員
亀有1-13-6・501

▼葛飾区議会公式サイトに政務活動費に関する規則や使途基準を掲載しました。

意見の分かれた案件 (○賛成、×反対)

件 名	会 派 名 () 内は会派所属議員数											議決結果
	自民(12)	公明(11)	共産(4)	民進(3)	政葛(3)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)	無※4(1)	無※5(1)		
予算	平成29年度葛飾区一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可決	
	平成29年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算	○	○	×	○	○	×	○	×	○		
	平成29年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
	平成29年度葛飾区駐車場事業特別会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	○		
	平成28年度葛飾区一般会計補正予算(第4号)	○	○	×	○	○	×	×	×	○		
	葛飾区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	×		○
条例	葛飾区立図書館設置条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	○		
	葛飾区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	×	○		

自民=自由民主党議員団、公明=葛飾区議会公明党、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、民進=葛飾区議会民進党議員団、政葛=政策葛飾、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします

会 派 名	構 成 議 員 名										
自由民主党議員団	秋倉 本 とうえい 秋 家 聡 明 安 西 俊 一 池田 ひさよし 伊藤 よしのり										
葛飾区議会公明党	荒川 井 彰 一 上 黒柳 ゆみえ 原 じょうじ 牛 山 正 江 口 ひさみ 上 村 やす子										
日本共産党葛飾区議会議員団	おりかき 明実 中 江 秀 夫 中 村 しんご 三小田 准 一										
葛飾区議会民進党議員団	かわごえ 誠一 中 村 けいこ 米 山 真 吾										
政 策 葛 飾	会 田 浩 貞 大 高 拓 工 藤 きくじ										
無 所 属 (※1)	天 野 ゆうや										
無 所 属 (※2)	うめだ 信 利										
無 所 属 (※3)	小 林 ひとし										
無 所 属 (※4)	水 摩 雪 絵										
無 所 属 (※5)	むらまつ 勝 康										

会 長 安 西 俊 一
副 会 長 荒 井 彰 一
委 員 上 原 とよえ
委 員 秋 本 じょうじ
委 員 明 実
委 員 大 村 けいこ
委 員 佐 々 木 隆
(区議会事務局長)

次の「かつしか区議会だより」は7月発行予定です